

話題を提供してください！

市伊奈庁舎秘書広聴課

☎ 58-2111 (内線1203)

伝統なる無形民俗文化財のおはやし



1月7日、西丸山地区において、無病息災、五穀豊穰を祈願する「西丸山祈禱囃子きとうばやし」が行われました。

このおはやしは、地区に江戸時代から続く伝統行事で、昭和52年には、茨城県の無形民俗文化財にも指定されています。

おはやしの一行は、米俵3俵と大小の太鼓を乗せた大八車に、笛、鼓などが続きます。地区の鎮守の鹿島神社におはやしを奉納した後、地区内の家々を一軒一軒まわりながらおはやしを祈祷しました。

また、地区内への疫病の侵入を防ぐため、地区の北の端と南の端に、わらでつくった男と女の人形がくくりつけられました。

小絹八坂神社元旦祭



小絹の一大行事「八坂神社元旦祭」が今年も厳かな雰囲気の中で行われ、地元や近隣から大勢の人が初詣に訪れました。午前0時、煙火が奉納されると、「おめでとう」の言葉が交わされました。

参拝者の長い列は、順々に神殿に向かい、家内安全や合格祈願に親子で手を合わせていました。小絹青年会では今年も甘酒を振る舞い、参拝者からは、体のしんまで温まると大変喜ばれました。社殿では、新宿神楽保存会のおはやしで天狐や大黒天、獅子舞などの奉納舞が披露されました。

午前9時からは式典を行い、宮司の祝詞に続き、参列者が玉串を捧げて地域の繁栄を祈願し、新しい年の始まりとなりました。



福岡堰に白鳥が飛来しています。白鳥の群れは、おとしの冬から福岡堰に顔を見せるようになりました。またこの冬も来たところを見ると、どうやら白鳥たちは、越冬地として福岡堰を気に入ってくれたようです。

福岡堰に来ている白鳥は、くちばしの色から「コハクチョウ（小白鳥）」であると推測できます。白鳥たちは、歩いたり、泳いだり、または羽ばたいてみたりと、さまざまな表情を見せてくれます。

白鳥たちの姿が見られるのは冬の間だけです。福岡堰を散歩がてらバードウォッチングはいかがでしょう。

今年も白鳥がやってきた